

日本社会の持続可能性と総合政策

横山 彰 編著

2019年3月15日発行

中央大学出版部 発行

本体価格 2,700円(税別)

まえがき		
第1章	社会の持続可能性と総合政策	横山 彰
第2章	超高齢社会における環境の持続可能性—ごみ分別制度の未来—	篠木 幹子
第3章	持続可能なブロードバンド・エコシステムについて—新たな規制枠組み—	実積 寿也
第4章	人口増減からみた都市の持続可能性	横山 彰
第5章	コンパクトシティ政策のインパクト評価 —Synthetic Control Method を用いた比較事例分析—	後藤 大策
第6章	「多文化共生」と「表象化」	金 恩 愛
第7章	持続可能な社会に向けた消費者教育の三つの体系化 —地域における消費者教育の実態を踏まえて—	古谷 由紀子
第8章	新しいリベラルアーツ批判のリベラルアーツ理解 —持続可能な社会における大学批判の考え方—	石綿 寛
第9章	社会の持続可能性に資する「人文学」のあり方について	山内 勇人
あとがき		
索引		